

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

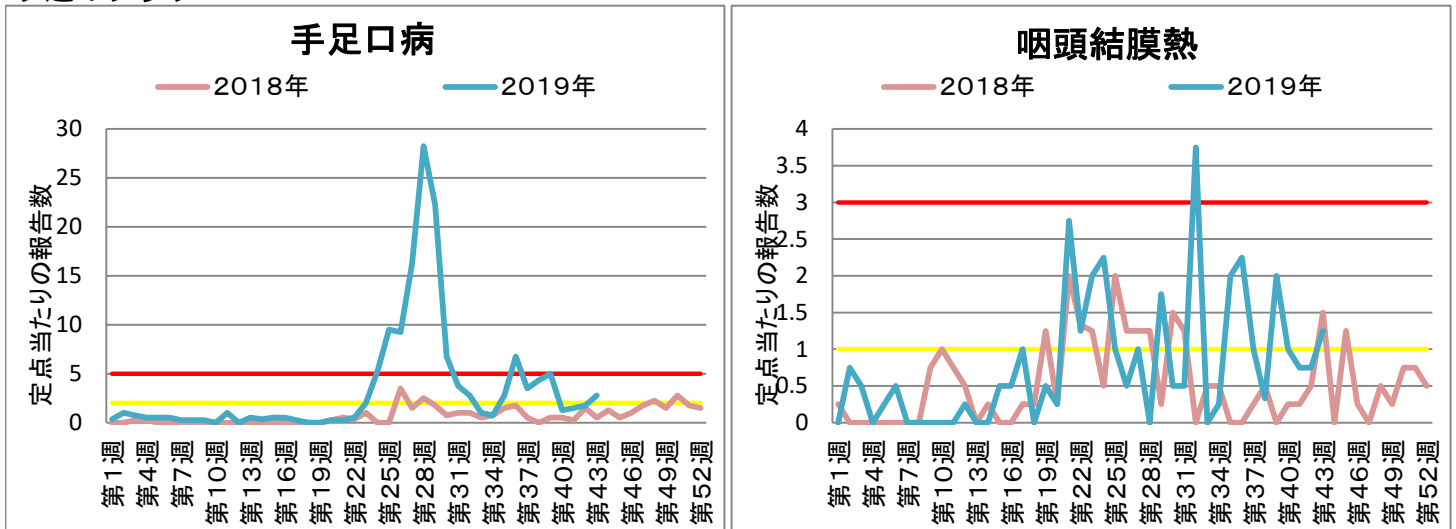
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 43 週 2019年10月21日 ~ 2019年10月27日

## 今週のコメント

- 手足口病の報告数は一時期より減少しましたが、やや多めに推移しています(定点あたり2.75)。この疾患は手のひら・足底・口腔粘膜に水疱性発疹が出るウイルス疾患です。患者の過半数は2歳以下です。予防には有症状時の飛沫感染予防と日頃からの手洗いが大切です。
- 咽頭結膜熱の報告数がやや多めです(定点あたり1.25)。この疾患はプール熱とも呼ばれ、発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性感染症で、アデノウイルスが原因です。感染経路は飛沫感染と接触感染です。
- 結核患者の報告が1件ありました。
- 10月25日の厚労省からの報告によると、全国的に風しんの報告と、RSウイルス感染症の流行が続いているとのことです。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当りの報告数	疾病名	定点当りの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	0.25
RSウイルス感染症	1.00	突発性発しん	0.50
咽頭結膜熱	1.25	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	流行性耳下腺炎	0.25
感染性胃腸炎	2.00	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.75	流行性角結膜炎	-
手足口病	2.75		
1~4類、5類全数報告疾病			
結核(1人)			

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所  
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所  
眼科定点 : 1箇所

## 参考資料等

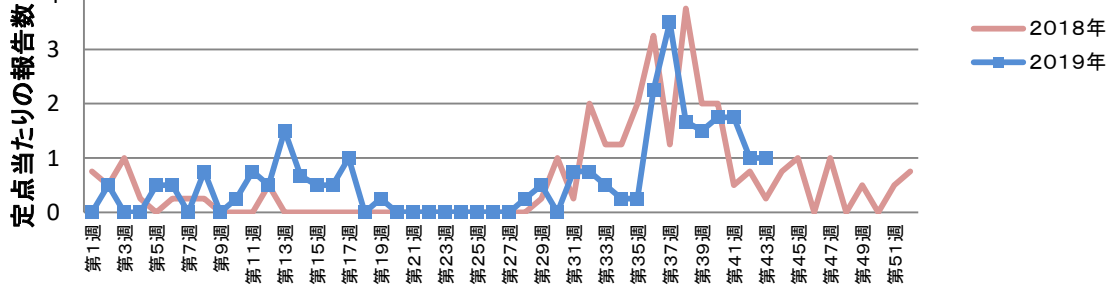
報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

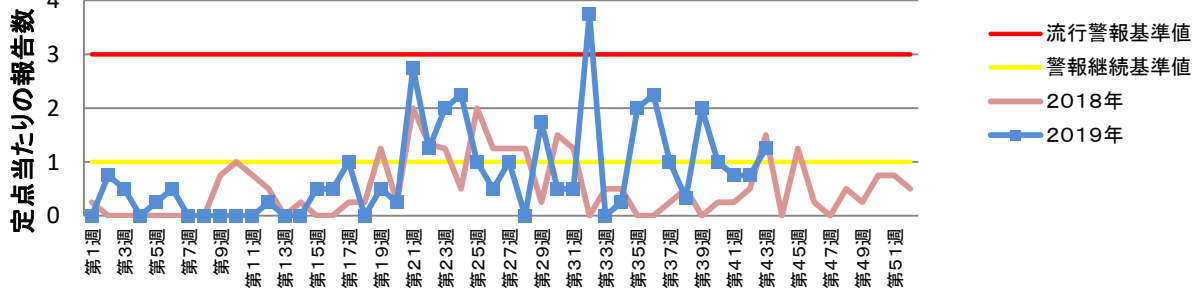
## インフルエンザ



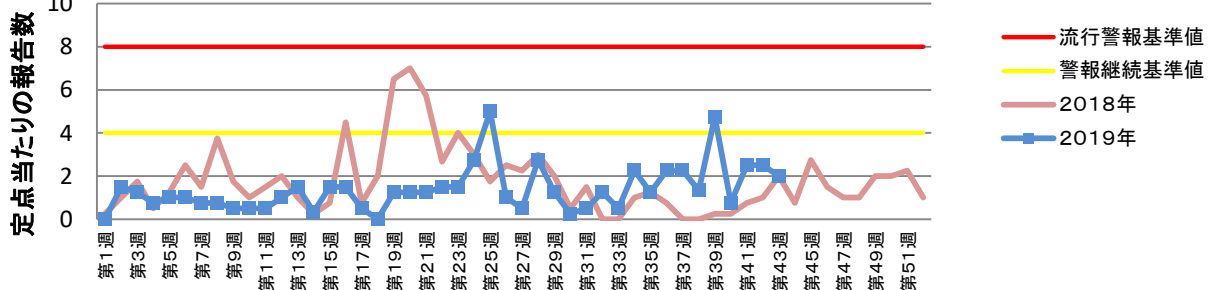
## RSウイルス感染症



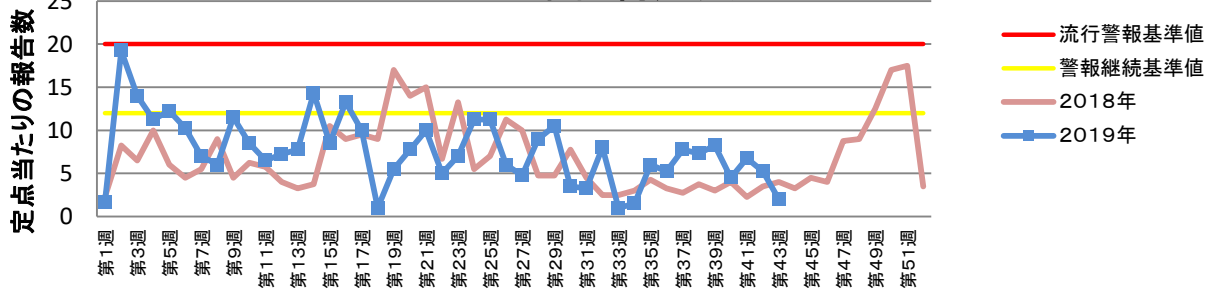
## 咽頭結膜熱



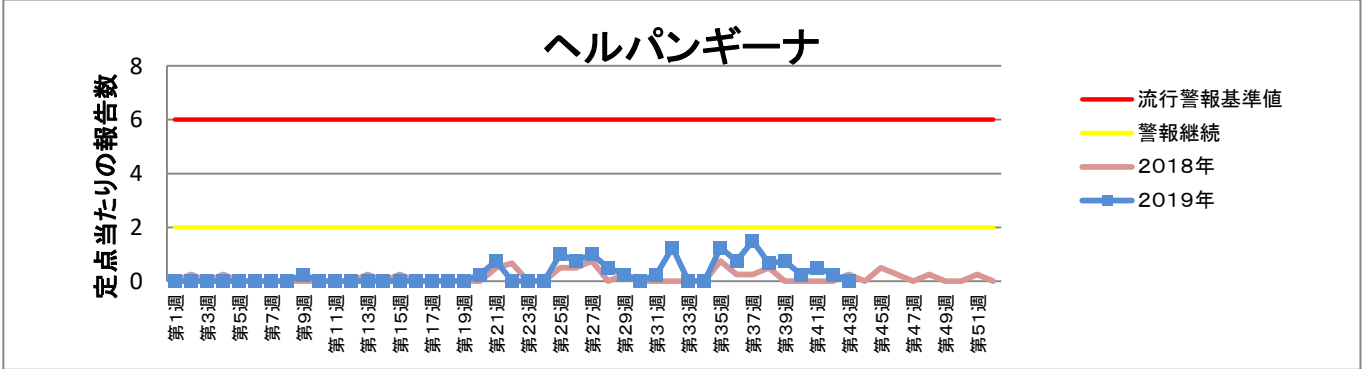
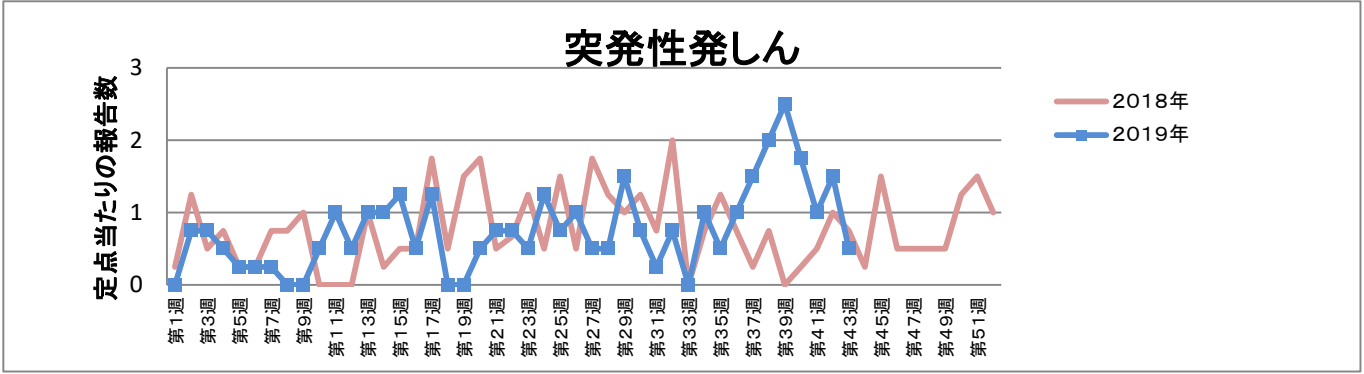
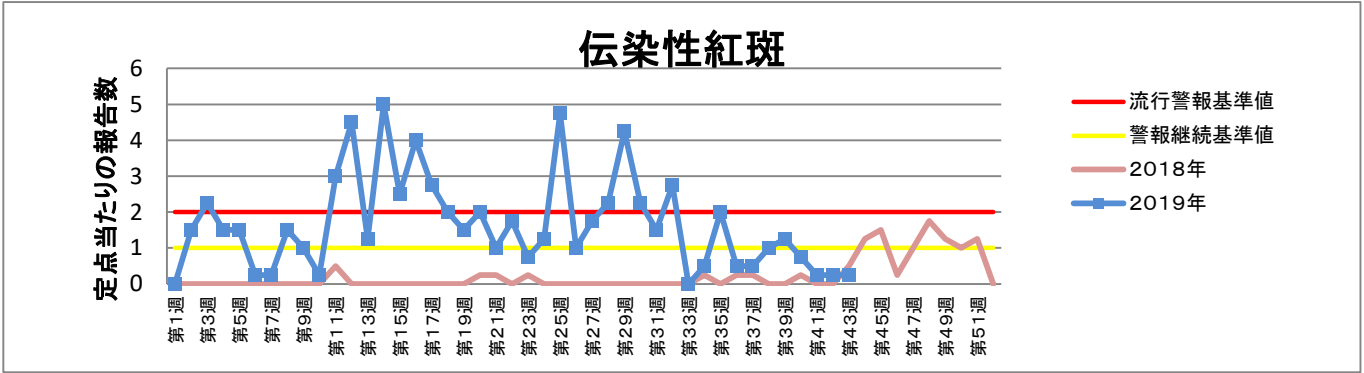
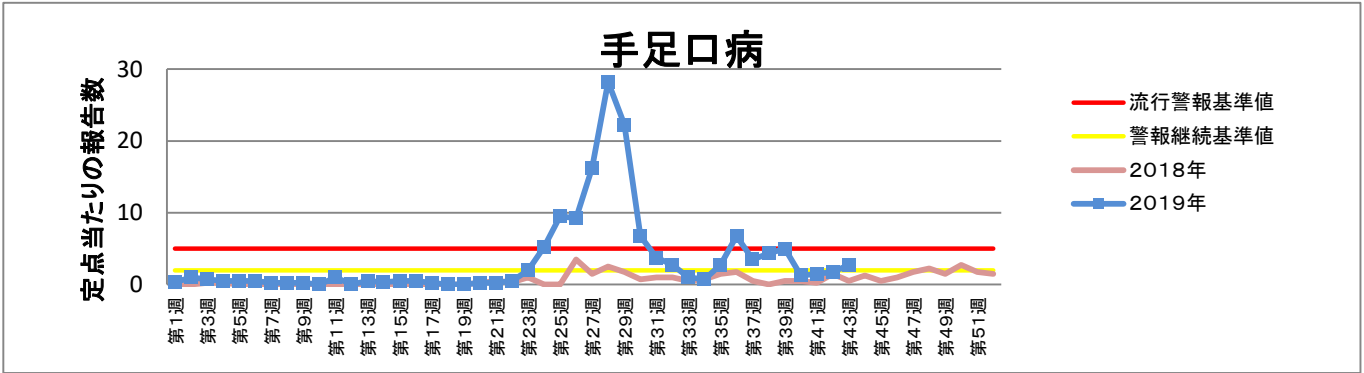
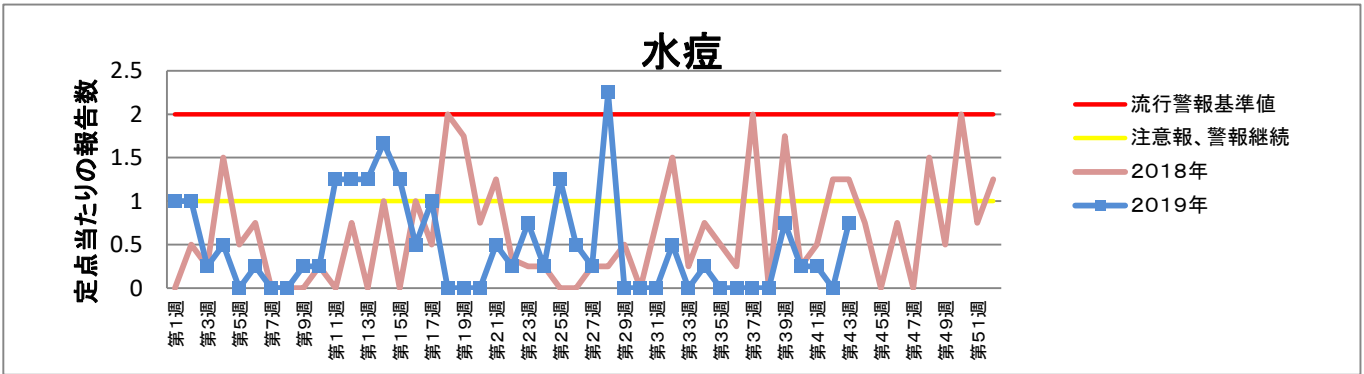
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 感染性胃腸炎

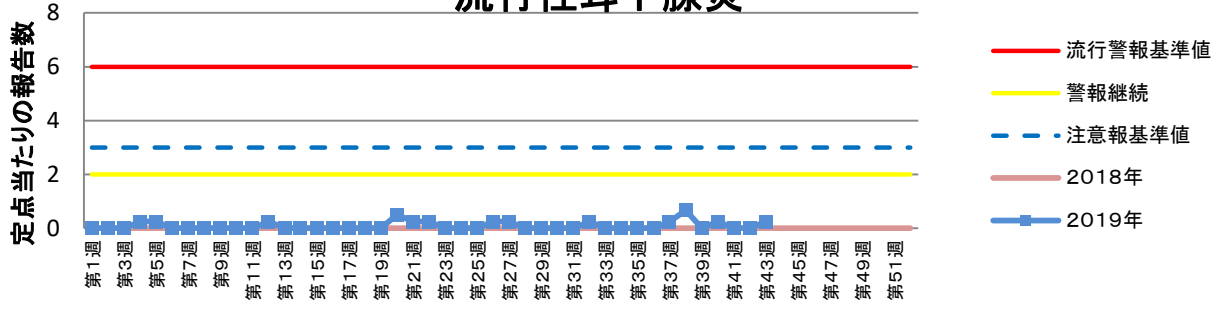


# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

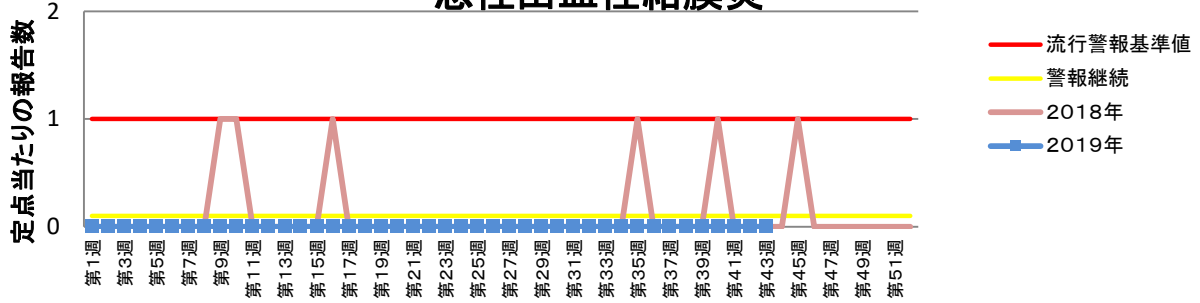


# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

## 流行性耳下腺炎



## 急性出血性結膜炎



## 流行性角結膜炎

